

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	洛星高等学校
所在地	京都市北区小松原南町33
電話番号	075-466-0001

<p>(1) 建学の精神</p>	<p>カトリック精神に基づいて青少年に完全な知育・徳育・体育を施し、社会正義と隣人愛に豊かな目を開いた、国家、社会に貢献できる有能な人材の育成を目指す。</p>																																							
<p>(2) 本校の特色及び将来展望</p>	<p>心 頭 体のバランスのとれた青年の育成を目指すため、次の4点を目標と定めている。                  ①人の痛みに気付くことのできる青年を育てる                  ②基本的生活を身につける                  ③学ぶ楽しさ・学問の面白さを知る青年を育てる                  ④確かな学力を身につけ、生徒の進路を保證できるように授業を大切に、真の学力が得られるよう指導する                  これらを柱にし、スポーツ、芸術等にも心を配り、肉体的にも、精神的にも強固な人格を育成する。                  今後は、今まで以上に海外にも目を向け、国際社会に貢献できる人材を育成する。</p>																																							
<p>(3) ・令和3年度納付金</p> <p>※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。</p> <p>・今回改定 あり <b>なし</b></p> <p>・前回改定</p> <p>2017 年度</p>	<table border="1" data-bbox="579 792 1433 1106"> <tr> <td rowspan="2">【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費 (入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td rowspan="2">考査料</td> </tr> <tr> <td>120,000</td> <td>40,000</td> <td>576,000</td> <td>180,000</td> <td>756,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【2年生】</td> <td colspan="2"></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>576,000</td> <td>180,000</td> <td>756,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【3年生】</td> <td colspan="2"></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>576,000</td> <td>180,000</td> <td>756,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考査料	120,000	40,000	576,000	180,000	756,000	20,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計				576,000	180,000	756,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計				576,000	180,000	756,000	
【1年生】	入学金		施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考査料																																	
	120,000	40,000	576,000	180,000	756,000	20,000																																		
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																			
			576,000	180,000	756,000																																			
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																			
			576,000	180,000	756,000																																			
<p>・今後の納付金に対する考え方</p>	<p>納付金については2017年度に施設拡充費を値上げした(中学からの段階的値上げ)                  学校の危機管理と既存施設の更新、省エネ化を重要課題としてとらえ、計画的な施設の改修工事を行い、生徒が安全かつ快適に学校生活を送ることができるよう努力する。                  人件費の見直しも行ってはいるが、平成26年に一部見直しを行ったが、現状の納付金での学園経営は非常に厳しい状況である。</p>																																							
<p>(4) 教育内容、施設整備の改善・拡充等の状況</p>	<p>教育内容に関しては従来より行っている教育を充実するよう、以前より引き続き1年は土曜日を含めての授業内容で充実をはかり、2年・3年は理系・文系に分けて発展的内容を含めた授業を行い、土曜日は別プログラムでより一層の充実を図る。また放課後に自習する教室を開放し生徒が学習できる環境を整えた。                  GIGAスクール構想に向けた校内(全教室)のWi-Fi環境の整備を進めている。</p>																																							
<p>(5) 令和3年度の保護者負担軽減策及び考え方</p>	<p>令和2年4月より、高等学校等就学支援金が拡充され、京都府外在住生徒の学費負担は従来より軽減される。京都府内在住者には「あんしん修学支援」制度も継続され負担軽減となる。                  就学支援金とあんしん修学支援でも学費納入が困難な生徒に対しては、本校独自の奨学金制度を利用してもらい、学費のために修学が途絶えるという事のないよう学園として支援していく。                  1、学校法人ヴィアトール学園 奨学金                  2、学校法人ヴィアトール学園 メープルリーフ奨学金                  3、ヴィアトール学園教育協力会育英資金 等がある。</p>																																							
<p>(6) 今後5年程度の保護者負担軽減計画</p>	<p>経済環境の変化による保護者家計の動向にも目を向け、国や京都府、また他府県からの支援制度ともに奨学金制度のより一層の充実をはかり、安心して学習できる環境づくりに今後とも取り組んでいく。                  そのため支出項目の厳正な見直しをはかり、財政基盤の充実を図るとともに教育環境の充実に力を注ぐ。</p>																																							